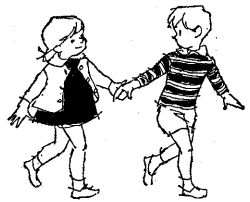


小学校一年生の学校生活(三)

香川英雄



いままでの内容として、第一回には

一、一年生の生活時間の実態

二、幼・小教育課程との関連

三、一年生の学習内容と指導(Ⅰ)について、第二回には

三、一年生の学習内容と指導(Ⅱ)

四、一年生の生活指導

についてすすめてきたが、今回は

五、道徳・特活・行事等の内容と指導

六、一年生の学級経営

などについて、一年生の学校生活を紹介しながら、幼・小連絡の意味をまとめていくことにする。

五、道徳・特活・行事等の内容と指導

1 道徳の内容と指導

・道徳の指導計画(表一)と道徳時間の展開例(表二)

戦前の修身科は全国一律のものであったが、現在の道徳指導計画は学校ごとに、その学校の児童の持つ環境的特質に立って、道徳指導要領に示された指導内容(三十六)を盛りこんで立てられたものである。

2 特活の内容の指導

一年生の特活は週一時間の「学級会」の時間である。戦後設定されたこの時間は、こどもの自主、自発的な活動を尊重したもので、自分たちの学級内外の問題をこどもたち自らがとりこんで解決していくことを意図している。学級会の内容として、話し合い活動(表三)・係り活動・集会活動の三つがあるが、自主・自発的にとりくませるとはいっても、一年生では教師のリード分野が

表一（一年生の年間指導計画）

卒業式 芸会・春分の日 ひなまつり・学	節分 立春	め展・成人の日 始業式・かきぞ	たすけあい・防 火デー・冬休み	文化の日・七五 三・勤労感謝の 日	都民の日・体育 の日・交通安全 旬間・運動会	都民の日・体育 の日・交通安全 旬間・運動会	おぼん・夏休み 入梅・七夕祭・	虫歯予防デー・ 時の記念日・父 の日・入梅	記念日・こども の日・母の日	入學式 始業式	関連主要行事
3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	7月	6月	5月	4月	月
尊敬感謝 (17)	節度節制 (14)	創意くふう 不とうなくつ 時間尊重 (6)(12)(21)	個性の伸長 動物物の愛護 (18)(16)	個性の尊重 寛重心・公德心 (28)(32)(18)	健康安全 正直誠実 (10)(1)(21)	創意くふう 健康安全 公共心公德心 (32)(12)(10)	もの金銭の活用 公共心・公德心 (5)	健康安全 時間の尊重 もの金銭の活用 (1)(5)(6)	規則の尊重 尊敬感謝 (29)(25)(29)	信頼友情 健康安全 (1)(26)	指導内容(番号)
わがまましな い どうもありが とう	くふうして みんなか げんきな り ま した	くふうして みんなか げんきな り ま した	ちびとのつ ぼ し ら の け が	ま い い よ の ほ う い よ	だ れ が こ わ し た の だ	か ら す と つ ば の み ず	え ん そ く	あ ぶ な い あ そ び	お か あ さ ん あ り が と う	こ う つ う の き ま り	主 題
絵・よみもの スライド	絵・よみもの スライド	絵・よみもの スライド	絵・よみもの スライド	絵・よみもの スライド	絵・よみもの スライド	絵・よみもの スライド	絵・よみもの スライド	絵・よみもの スライド	絵・よみもの スライド	絵・よみもの スライド	おもな指導法

表二（道徳時間の展開例）

12月	主 題	ちびとのつぼ	資 料	スライド「ちびとのつぼ(学研)」
指導内容	(18) 個性の伸長	(15) 明朗快活	おもな指導法	スライド
主 題 設 定	<ul style="list-style-type: none"> ・入学以来8か月、学校生活にもなれてきたが反面気ままな言動におちいりやすい。この時期に友だちに目を向けさせたり、自分のことにも気がつくようにしたい。 ・興味をもっているスライドに、てごろなものがあって、これで考えさせたい。 			
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちのよいところに気づき、自分のよいところにも気づかせる。 ・明かるくなごやかに、きはきはした行動ができるようにする。 			
展 開 例	指 導 過 程	指 導 上 の 留 意 点	備 考	
	<ul style="list-style-type: none"> ①導入 友だちや自分のことで気づいたことの話し合い ②展開 スライドをみる ③みた内容を話しあう ・らくだのよいところ ・ぶたのよいところ ・おたがいに相手のよさに気づく ④友だちや自分のことについて同じことがないか話しあう ・友だちのよいところ ・自分のよいところ ⑤まとめ これからの気持を発表しあう 	<ul style="list-style-type: none"> ①気づいたことをいくつか話させる程度でほりきげない ②スライドの見方をおしえる ・どんな動物が、どんな話をしておたがいにどうしたか ③でてきた動物、らくだとおたをおさささせる ・らくだの特徴や利点は？ ・ぶたの特徴や利点は？ ・おたがいによいところがあることに気づかせる ④具体的に日ごろの友だちのよいところ、自分のよいところに気づかせる ⑤これからの気持を短い文や口答で発表させて、意欲づけをする 	<ul style="list-style-type: none"> ②スライド約8分 ③らくだとおたの切り抜き絵 ④事前に書かせた文 ・自分のよいところわるいところ ⑤ノート利用 	

表三 話し合い活動の事例（45分）

ぎだい	川上くんのびょうきみまいをしよう
だした人	山下一郎
だしたわけ	びょういんでさびしがっているから、おみまいをしてあげたい
しかい、記録	先生
話しあいのめあて	川上くんがよろこんでくれるおみまいのしかたを話しあわせる
話しあわせる内容と、順序	・話しあいの方法はグループか、個人がいいか ・グループで相談させる ・いつみまいにいくか ・人数はどのぐらいか ・よろこんでもらう方法は？
きまったことと話しあったこと	◇みまいの日と時間 ・こんどの土曜日の午後 ・学校でまぢあわせていく ◇人数 ・グループからひとりずつ6人と先生 ◇おみまいのもの ・みんなのてがみや絵 ・お花
先生の話	お金をかけなくても、本当によろこんでもらう方法を考えること、病院のではありません
みんなの反省	話しあいのとき、きいていないでおしゃべりが多かった人 ききたい人 おきなを よい意見 あつめた こと ままと なった

どうしても大きくなる。

係り活動は、毎日の学級生活に必要な仕事に気づかせてことも
 たちにできることを分担させてとりくませている。（後述学級経
 営の事例参照）

集会活動は、誕生会のおいおい会が中心となって月に一度すつ
 もたれるものが多く、七夕まつりとか、クリスマス会とかまめま
 きき会などがおもな内容で、歌ったり・合奏・クイズ・紙芝居・も

学校行事等のおもな内容
<ul style="list-style-type: none"> ・儀式 ・学芸的行事 ・保健体育的行事 ・遠足 ・学校給食 （その他の行事） ・朝礼 ・大掃除 ・諸検査 ・諸訓練

のまねなどの番組が多い。

3 行事の内容と指導

一年生が学校行事等と関連の深いものからあげていくと、給食・朝礼・退避訓練がある。

喜としてこの当番をつとめるのである。自主・自発性がしぜんに
 体得されるよい機会であり、食事のマナーや、協力・明朗な社会
 性の培養にも、また偏食は正、健康増進にも指導のくふうが発揮
 される。

六、一年生の学級経営

学級経営とは一口にいおうと、学級担任が自分の学級の児童に対

して、広範な教育内容の全領域を「むりなく・むだなく・むらなく」おこなう経営とくふうや努力である。

学級経営の内容としては、

・学級集団の経営

・環境の経営

・学習指導

・生活指導

・家庭との連絡

などがあげられているが、この中から幼・小連絡に関連性のある実践例を紹介してみる。

1 学級集団の経営面としてのくふう

⑦ 座席の配置のくふう

入学当初の二人ひとくみの一斉授業の形態も、理科や図工などの作業学習が多くなるにつれてT字型の六人ひとくみの形態にしたり、四人ひとくみのグループの形態になったりする。とくに給食の時間はグループの形態にしてすすめることがよろこばれる。

二期には、教師の指定でなくすきなもの同士でくませて、しかも男女のバランスがとれるグループづくりをすすめている。作業学習以外は、話しあいながらすすめることが多いのでコの字型にしているが、声の小さい一年生では話が進みに聞きとりやすく、しかも話し手のようが見えるので効果的である。

⑧ 当番活動や係り活動をすすめるくふう

週一時間の「学級会」の時間を核にして、始業前と帰りのわず

かの時間も利用して、学級でのこどもたちの活動を促進している。学級生活に必要な給食当番や、いろいろな係りに気づかせてるので写真のように、さかさまになっている係りのカードを作って、活動の促進を計っているが、このアイデアはいままでいろいろなとくみの中でも効果的で、しかもてがるに作成できるので、おすすめしたい。

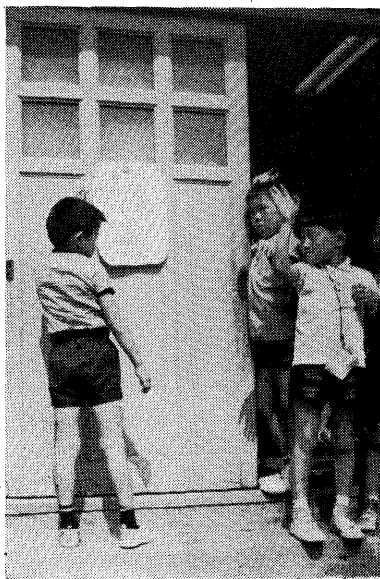
⑨ 学級目標の実践化をすすめるくふう

五分とか十五分の休み時間が終わって、はじまりのベルがなくてもなかなか一斉に教室に入れない。また入室できたとしてもぎざざわして身勝手な言動がつづくことが多い。学級の目標の一つの「きまりよくすすんでやる子」を実践化させるためには、ただ

かかりのカード



はじまりのカード



いい聞かせるだけでは果たされなかった。子どもたちと話し合っ
て「ベルがなったらすぐにすわって本をよむ」ことを約束して、
写真のように「はじまり」の係りを設けるといふ具体的な手だて
をすすめる中で、はじめて実践的態度が習慣化され、確認化され
るようになった。学級集団のまとまりも、カード利用などの具体
的な、自主的な活動を促進する中で実ってきた。

2 学習指導と生活指導のむすびつき

本来、園児も一年生も絵やマンガやテレビ以上に、自分で本を
読みたがっているのである。一年生も大半が入学までに字が読め
るようになってきているし、知らない字はすぐに覚えようとする
意気込みが強く感じられる。じっさいに入学当初、すでに読字力
の個人差には相当に開きがある。

文字指導、読む指導のポイントは一字一字せ・ん・せ・いとき
りはなしたものでなく、「せんせい」というまとまりとして感じ
とり理解させるものである。そういった意味で、本来のなこども
の求知欲や興味欲を土台にすえて、まとまりとしての読み、文字
指導を総合的に展開する方法として読書指導を特別に計画してす
めている。

●読みきかせる中でおもしろさをわからせる

絵本やマンガやテレビ以上に、文字の本がおもしろいというこ
とを、原作を読みきかせることを積みあげの中で、こどもの実感
として感じとらせるようにしている。毎朝始業前の10分の話し合
いの時間に「いやいやえん」「エルマの冒険」などを読み通して
いる。こどもたちは「先生がよむとだいがかわったようですごくお
もしろい」「がっこうにくるのがたのしみ」「こころのなががすう
つとしていきもち」「あさ本をよんでくれるとよくべんきよう
ができる。ふしぎだな。先生はまほうをつかえるのかな」という
ようにいきいきとしてきたし、教師が読んであげた本はもうじぶ
んたちで読まないのではないかとという予想とは逆に、組の二割ほ
どの子が親にせがんで買ってきてじぶんで読んでいたのである。
これは、子どもたちは自分では文字の本のおもしろさがわからな
いことを物語っており、読んでもらっておもしろさがわかり、自
分でも読まないではおられなかったということを意味している。

だから、文字の本の「おもしろさ」をわからせるには、読みきかせるのが他のどんな方法よりも効果的で大事だということを証明している。

●読む本のがかりをはっきりもたせる

毎朝読みきかせる継続の中から「本のおもしろさ」をわからせることと並行して、これだけは読もうという具体的な目やす、こどもと親と教師と三者一体でとりくむことが大事である。

これは文字指導とか国語の学習指導というだけにとどまらず、学習指導の根底になるものであり、しかも余暇利用の生活指導ともなっているもので、個人の力量に応じてどんどんなこどもの可能性をひき出し伸ばし育てていくものとして意義深いものである。

3 家庭連絡のくふう

平生の家庭との連絡は、すべて配布した「れんらくば」を連絡袋に入れて、こどもを通してやりとりをしている。

また、毎週土曜日に「一ねんしんぶん」を配布して次週の学習予定・行事・連絡事項などを知らせている。

このほかに、毎月一度学級PTAを開いて授業参観をしたり、その後懇談をしている。(学級PTA予定表)(表四)

なお、学期ごとに学校独自の通信簿を作成して、学習については学級内の児童全体との相對評価を、54321の五段階で評定しており、行動や性格の記録は個人についての努力や発達の状況

おもしろい・おもしろい、たのしい・たのしい本です

一ねんせいと二ねんせいによる本です

(よんだら、うすくいろえんぴつでぬってみましよう) かしっこ、かりっこをしてどんどんよんでいきましよう

あふりかのふくたいこ 200	こびとくつや 280	あんでいと ふくいんかん 420	そうのこみねしよてん 330
いそつぶ 320	三びきのこぶた 280	いたずら ちゅうちゅう 350	たろうの おでかけ 280
いっきゆうさん 280	いせいな おはなし 280	いやいやえん ふくいんかん 450	ちいさいおうち いわたみ 150
おあさんのたんじょうび 150	ちびくろ・いわたみ 150	おじいさんとこぐま 330	ひとまねこぎる いわたみ 150
おつきさん たべたはなし 330	ちゅうとせんちゆうさん ふくいんかん 350	おばあさんとだいにっしょ 390	ふしぎな たけのこ 200
おやゆびたろう 280	つくえのうえの じつぎょうかい 320	かにむかし いわたみ 150	ほしになつた ふくいんかん 400
きかんしや いわたみ 150	つるのおんがえし しょうがくかん 280	しなの五にん きょうだい 300	まいしやとくま ふくいんかん 280
ききみずきん いわたみ 130	ねごとおるがん こみねしよてん 330	じゃつくと まめのき 280	もりの ふくいんかん 280
こどものすきな かみさま 330	ねむりひめ ふくいんかん 450	しょうぼうと うしやとおた ふくいんかん 280	ゆきむすめ ふくいんかん 200
こねこのびつち いわたみ 150	はなのすきな いわたみ 150	しろくま こみねしよてん 330	りょうかんさん ぼおらしや 280

全国図書館協議会・すいせん本

おすすめしたい本

【子どもの本二〇選】

無着成恭著 福音館書店 五八〇円

四才	きつねと ねずみ 福音館 200	いやいやえん 福音館 350	おかあさん だいすき 岩 波 150	おおきなかぶ 福音館 200	かもときつね 福音館 200	ひとまねこぎの じてんしゃにの るひとまねこぎ る 岩波各 150	ちいさなねこ 福音館 200	てんからふっ てきたたまご のはなし 福音館 200	マーシャと くま 福音館 170	かばくん 福音館 200	ゆきむすめ 福音館 200	オンロックが やってきた 福音館 200	おやすみなさ いの本 福音館 250	きつねの よめいり 福音館 200	とんだ ドロップ 福音館 200	たろうの ばけつ 福音館 200	三びきのくま 福音館 170	おしゃべりな たまごやき 福音館 200
----	------------------------	-------------------	--------------------------	-------------------	-------------------	--	-------------------	-------------------------------------	------------------------	-----------------	------------------	----------------------------	--------------------------	-------------------------	------------------------	------------------------	-------------------	----------------------------

四才	たろうの ともだち 福音館 200	あまがき 福音館 300	やまなしもぎ 福音館 200	三匹の仔ぶた 福音館 200	七匹の仔やぎ 福音館 200	ちびくろ さんぼ 岩 波 150	三匹のやぎの がらがらどん 福音館 200	たぐぼーどの 一日 福音館 200	ぞうさん ばばーる 岩 波 150	あかずきん 福音館 200	こねこの びっち 岩 波 150	かさじぞう 福音館 200	かにかし 福音館 200	うみへゆく 福音館 200	岩 波 150	のろまな ローラー 福音館 200	とんだよ ひこうき 福音館 200	ピカ君 めをまわす 福音館 200
----	-------------------------	-----------------	-------------------	-------------------	-------------------	------------------------	-----------------------------	-------------------------	-------------------------	------------------	------------------------	------------------	-----------------	------------------	---------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

四才	きしやは ずんずん やってくる 福音館 60	消防自動車 じぶたー 福音館 200	きかんしゃ やえもん 岩 波 150	もりのなか 福音館 220	やまの きかんしゃ 福音館 60	ふしぎな たいこ 岩 波 150	どうぶつ 子どもたち 岩 波 150	百まんびきの ねこ 福音館 180	ねむりひめ 福音館 350	まりーちゃん とひつじ 岩 波 150	がんばれ さるの サランくん 福音館 60	たなばた 福音館 200	しずかな おはなし 福音館 200	おおきな カヌー 福音館 200	うちゅうの 七人 きょうだい 福音館 200	こまどりの くりすます 福音館 200	かいたくちの みゆきちゃん 福音館 200	ふしぎな たけのこ 福音館 200	こびとの おくりもの 福音館 200	くりひろい 福音館 200	うさぎの耳は なぜながい 福音館 300
----	---------------------------------	--------------------------	--------------------------	------------------	------------------------	------------------------	--------------------------	-------------------------	------------------	---------------------------	--------------------------------	-----------------	-------------------------	------------------------	---------------------------------	---------------------------	-----------------------------	-------------------------	--------------------------	------------------	----------------------------

表四 学級PTA予定表

月	関連行事	予定話題
4	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・入学式 ・身体検査 ・父母会 	<ul style="list-style-type: none"> ・一年生の学校生活 ・学級PTA組織づくり ・こどもの健康について
5	<ul style="list-style-type: none"> ・春の小運動会 ・遠足 ・PTA総会 	<ul style="list-style-type: none"> ・遠足について ・学習の内容について
6	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生週間 ・歯科検査 ・父親参観日 ・入梅 	<ul style="list-style-type: none"> ・つゆどきの衛生について ・しつけの問題 ・学習のしかた、させ方について
7	<ul style="list-style-type: none"> ・プール開き ・父母会 ・終業式 ・夏休み 	<ul style="list-style-type: none"> ・通信簿の見方について ・夏休みの過ごし方
9	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・夏休み思出の会 ・父母会 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みの反省 ・運動会について ・二期期の学習内容
10	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会 ・校外学習 ・読書週間 ・父母会 	<ul style="list-style-type: none"> ・校外学習について ・読書について
11	<ul style="list-style-type: none"> ・映画会 ・授業参観 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観の授業内容と学習指導について ・家庭学習について
12	<ul style="list-style-type: none"> ・たすけあい運動 ・父母会 ・終業式 ・冬休み 	<ul style="list-style-type: none"> ・二期期の生活と学習の反省 ・冬休みの過ごし方
1	<ul style="list-style-type: none"> ・新年祝賀式 ・始業式 ・書初展 ・父母会 	<ul style="list-style-type: none"> ・三期期の学習内容 ・冬休みの反省
2	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観 ・学芸音楽会 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観の授業内容と学習指導について ・学芸音楽会について
3	<ul style="list-style-type: none"> ・終業式 ・卒業式 ・六年生を送る会 	<ul style="list-style-type: none"> ・新年の心がまえと準備 ・一年間をふりかえって

を文章記述でするようにしている。身体の記録はたいいていの学校で保健簿として別になっており、定期身体検査や歯科、レントゲン検診のつど家庭に連絡をしている。

また、これまでにあげた家庭連絡のほか年に一〜二度家庭訪問をして、こどものことで困っていることや、学習や遊びなどについて直接話し合うようにしている学校が多い。

三回にわたり一年生の学校生活を紹介してきたが、このへんで幼・小連絡の希望の一端をのべてまとめにかえることとする。

● 幼から小へのステップの高さ

直接的な生活経験を豊かにすることに力点のかかる幼稚園と、文字教材の多い間接経験の分野の多い一年生では、文字指導をどうするかが問題である。一年生ではじめて文字を指導することと文字教材中心の学校生活という二面はせっかちで無理である。

読める程度の段階を幼稚園後期でとりあげることが、今日幼児の心理や発達の上で矛盾するとは思われないし、事実本校入学生のおほとんどがひらがなの読める状態である。

● 話し方の基本の一貫的な指導の不足

生活や学習の基底としての「意志表示や伝達」の「話の仕方や技術」について、一貫的な指導が不足していないだろうか。意志表示や伝達ができないために、経験する内容や質の深さのひろまりにてまどるのである。

(港区立白金小学校)